

## 和爾町住民説明会会議録

平成27年11月1日 午後 時～ 時 分 場所：

市側出席者：並河市長、川口特命参与、井上課長、山下係長

資料を市長が説明

和爾町：1点目、資料4-2、現在奈良県会の議員さんによると、新規信号機設置が年間8から9個位と聞いた事がある。1の分ともう少し上の方、虚空蔵町と東病院と白川池、あそこで朝夕凄い交通渋滞が起きる。事故もたくさん起きている。1のルートであれば、収集車のサイクル自体は多く通る訳ではないが、出来れば信号機の設置をお願いしたい。2点目、前回地震によって炉が壊れるとか、緊急停止になればどうするのかというのが出たが、もしこういう状態になった時、この村の民家は通常の状態ではないと思うが、九州の口永良部島の火山噴火の時に、避難所に島民の方が避難され全員無事だったという事です。そのような地震の時、村から避難する場所を確保して頂きたい。3点目、熱と電気の利用を先の課題として検討していくとの事だが、もし自治体とか、今うちの村、土地改良区で営農組合が広大な面積の田んぼを管理しています。(まだ換地出来ていないので)今、日本の農業TPPの関係で米作りから他の作物への転換で補助金も見直しされると思う。この場所で温水と電気、電気は当然関電より安い値段で譲って頂くという前提になるが、利用出来るなら、営農ライスセンター、この交差点の所まで熱と電気引いてもらったら、もっと大きなハウス、よく企業で水耕栽培で、レタス、三つ葉、トマト、イチゴ等の栽培をしています。工場形式で外の空気と遮断されたような施設を、国の補助持ってきて造って頂いて、熱と電気はこのセンターのものを利用する。照明は今LEDが実際使われていますので、それであれば、365日夏冬関係なく特定の野菜とかの産地になれると思うが。

天理市：交通については、奈良県内で新規で信号が付くというのは、非常に数が少なく8つ位です。天理については、前小の近辺と上総から南六条まで、郡山ジャンクションに至るまでに、一気に通すという事を進めています。特に交通事情が高まっている所には、警察と一緒に優先が高まるという事はあるが、今後この計画を県警の方に示す上で、車がこれだけ通って行きますという事で、何処に付けるべきか、仰る通りしっかりインプットして行きます。始めての方がおられるかも知れないとの事で、少し申し上げます。広域化する事によって、車がもの凄く増えるのではないかとこの懸念の方もいらっしゃると思います。広域の中では必ず名阪を通過して来るように、料金をケチる為郡山で降りて下の道を通ってここに来るような事が無いようにというのは、徹底をさせて頂く所存です。それに違反するという事にならないよう、規約に書いて参ります。和爾へ直に繋がって来るという①の所というのは基本的に天理のパッカー車で、樺本校区を中心に回っているが、この①を走るのはこのパッカー車だけだご理解頂きたい。他の自治体に関しては、全部積替施設を造って大きな車で来るとなっているので、概ね1日60台程度と考えています。それが東インターから来る、それが渋滞の原因になってはいけないので、運用で時間帯をずらすように、今後調整して行きたいと思っています。一般の持ち込みですが、他の自治体のものは受けません。というのは、それぞれ積替施設を造って頂くので、A市の方はAの積替施設へ持って行く。今、天理の受けている皆さんだけが持って来るという事です。奈良市はそれが渋滞の原因になっているというような事も聞くが、天理に関しては、今の24号線で、年末年始だけ少し混んで

いるが、それ以外は並んでいないという事です。そのより大きな渋滞は生じないようにと考えているが、安全面の確保という所の、一番重要な地域になって来るので、検討していきたいと思えます。それを、避難施設として活用、資料6に少し書いてありますが、非常に重要なご指摘を頂きました。国の方では、クリーンセンターを防災センターとして活用する事を奨励している。いざという時の為に、火力発電の機能を備える施設については、本来3分の1補助を、2分の1補助するというくらい、クリーンセンターを避難所に活用する事をやっている。今私共の消防署が、奈良県内で初めて免震構造というのを取り入れて、震度7の地震があった時に、下の所で揺れが直に縦に伝わらないような構造になっている。今何処の施設も、地震によって倒壊するような事が無いよう確保しながら、防災拠点の形を取っていくのは必須だと思います。最後の質問で、環境省の方に色々問い合わせると、農業関係に熱を利用できないかという研究は進めているが、実際にやっている所は、まだあまりないという事で、北陸の方であると聞いて見に行ったが、まだ計画段階です。1つのネックは、熱を運ぶ際にどうしても放熱してしまうので、そんなに遠くへ運べないと、今は郡山の施設は、隣でプールとか温浴施設なりというのが主な使い方になっている。今後こういった可能性があるのか検討しながら、ただこの周りに余り平地が無いので、どの位の大きさの施設を造れば、ここに置けるかと、地元の中でこういった施設を優先されるのか、今一つ非常に重要なご提案を頂きましたが、今後の樺本校区の皆さんのご意見も伺いながら、農業振興の関係とかいった場合に、何がこの周りで出来るか。3点目の施設については、施設の位置付けが大事だと思います。和爾だけに施設に対して、熱、電気を送るとなると不可能だと思う。その施設が、全ての方が利用出来て・・・。

和爾町：じゃあなくて、農業振興の為・・・。

天理市：それは分かります。そこについては、出し方にもよると思えますので・・・。

和爾町：それは、企業に経営してもらったらいんですか。

天理市：はい、そういう方法を考えて、前向きに検討する事は出来ると思えます。ただ、場所とかの問題もあるので、その辺協議をさせて頂く。

和爾町：あの白川池の水をポンプアップして、上へあげる施設等は出来ている。ほんのそこへの中継まで、パイプを引いて頂く部分で、対応出来る部分もあるのかなど。

天理市：それは、うちの方で受け止めさせて頂く中で、特に周辺に直販だったり、加工場を充実させたいので、それを市の政策としてやるというような形での、地元振興というのがありますので、その施設自体と必ずしも一致していなくても、全体として地元振興を図っていくという観点から、和爾で取り組まれるものに対して、何か考えて行く事は勿論ありますので、一旦うちの方でしっかり控えさせて頂きたいと思えます。

和爾町：広域市町村は、公表できないのか。

天理市：公表させて頂きたいが、一旦A市の12月議会で議決を取る前に、うちの市からここですという形になってしまうと、何故だという事になってしまう、もし組む相手によって、車が通って来るルートが違えば、絶対申し上げないといけないが、奈良とか郡山と組む事はないという事がないから、申し上げているが、仮にあれば地元の道路も混むので、何処と組むというのは大事ですが、今回は名阪沿いの所で、名阪から必ず出てくるようにという事をしているので、固有名詞によって変化無いかなあと考えている。もうしばらくだけお待ち頂けたらと思います。

和爾町：12月の議会終わったら分かるのか。

天理市：勿論です。

和爾町：はい分かりました。

和爾町：黙っていたら、この計画に賛成のイメージになってしまうので、私は、敢えて昔の話を蒸し返してしまいが、この計画そもそも反対です、納得できない。和爾町というのは、環境も水も綺麗で、それしか売り物がないというような地域のイメージとしてそれしかないのに、ごみ焼却場出来たら、和爾の米、美味しいですよと、本当に言えるのかどうか、非常に気になっている所です。前もこういう話出ていて、蒸し返しかなと思うが、地域のイメージ、ブランドとか、同じ野菜でも、どここの野菜というので売れるが、何かごみ焼却場のあると、それはプラスになるのかマイナスになるのか、それが非常に気に掛かっている。それと、天理市民として、お前ら何も出さないのかと言われたら、ごみ焼却にはお世話になっている訳で当然なんです、なぜ広域なのか、未だに理解できない所がある。天理市の分だったら仕方ないと思うが、他所の分までせんならあかんのか納得行かない。それと、クリーンだという話がありましたが、この基準というのは変わってきますし、また外国でこんな話出たとなれば、基準変わったりするので、工業製品のような同じものを燃やしている訳ではないので、プラスチック製品も変わってきますので、長い年月経ってきたら中身の規制も変わってくると思う。30年、50年大丈夫か、そこは何となく納得いかない。熱利用とか避難所という事だが、町の中でたくさん人が居る所で利用されたいいのではないか。この辺だったら、避難所造ってもらわなくても、竹藪へでも逃げたいい話だと思うので、納得出来ない。一庫ダムの話もあったが上流だったら皆平等に被害・・・と、ダムの下なので影響受けるのは和爾町の関係、水の話されて大丈夫と仰っていましたが、非常に気になる所です。私は、この話最初から納得できない。

天理市：イメージについては、どういった施設なのかによっても影響する所は大だと思います。今の嘉幡の施設が、そのまま来ると想像されるのか、あるいはそうでない施設なのか、できれば一旦行っていただいて、賛成、反対ではなく、今の施設はどういうものなのかと、認識をまず合わせていく為に、視察にぜひ行って頂いたらありがたいですし、その事によって地域の皆さんのイメージが損なわれているのかどうかについても、見ていただいた上で、議論をさせていただいたらありがたいです。勿論、この和爾は歴史、文化に富んだ本当に由緒ある村だという事は、私も後付けですが、勉強させていただいている中で、古代でいえば和爾氏は、鉄鍛冶と非常にゆかりが深い所だと伺っています。鉄鍛冶というのは、古代においては最先端の技術であり、人類の文

明の中心でありながら、一方においては、自然との調和しなければ公害もあり得ないものでございます。火も使うし、水も使う、そういう事の中で歩んで来られた和爾という地域において、これが本当にどこまでそぐわないのが、地番としては和爾町とならない部分があるが、是非、どういった施設かと行った上で議論をさせていただきたいと思っておりますし、住宅地としてどうだという事についても、今天理の中で新興住宅地が増えているのが井戸堂の方です。そこでは旧村の比率と、新しい人口の比率が小学校でいえば1対9くらいです。井戸堂の新興の所というのは、今のクリーンセンターから1キロ程度しか離れておりません。天理王寺線に出れば、真っ平らの状態ですので、場所によって見えるというよりも、直線上でクリーンセンターが見えるような場所です。その上で、井戸堂の開発が大いに阻害されていたり、買わないという方も中には・・・、来てみたらこんな近くで嫌だという方も居たかも知れないが、非常にそれが広がっている実態があるろうかと思うが、住宅との関係でもご考慮いただきたいと思いますし、地価の関係についても話が出てくる事もあるが、路線価一つ取っても、クリーンセンターが阻害しているかどうかという事だけではなく、周辺道路事情だったり、他の要素で決まっている所があります。今回は念の為、今のクリーンセンターの周辺、あるいは新興住宅の所と、今回の候補地の周辺、今の旧村の所、比べさせて頂いたら、こちらが圧倒的に高く、向こうが圧倒的に低いという状況が生じていない中で、今後どういった形で、周りのインフラ整備、道路整備を進めていくかというのが、非常に大事だと思っています。そういった事が出来るかどうかという事と、天理が持続可能な形で回していく上でも広域は予算上は大事だと思っている点と、人口と面積がほぼ滋賀県と同じで、先方は13の焼却施設に対し、奈良は25もあり、小さい規模が多く、私達の暮らしが天理の中で全部賄えているかといえば、上下水道事業は市の事業としてやっているが、その使った下水は、市の外の浄化センターで処理されている。市の中で全部賄えているという理屈が通って行けば、そもそも下水道事業は成り立たない。我々が燃やした灰はどこへ行くか。それは山添村に受けていただいている分と、大阪湾に受けていただいている分がある。もし天理で燃やした灰は、全部天理で受けると言われたら、非常に困る。そこは山添の皆さんにとっては、非常に大切な山と村、大阪湾で漁をされている皆さんにとっては、非常に大事な海に受けていただいているので、私達の暮らしが成り立っているという部分と、行政界は分かれているが、是非とも今奈良県全体が進んでいく上で、今回の事を支え合いの中で、他の分野についても賄えているので、この点については、支える側に回ろうとしている訳で、広域だから全て中でやらないのは、筋が違うという事でもないだろうという事に考えていきます。そして基準については、時代と共に、厳しくなっていくものだと思います。時代が経って基準が緩くなるとは考えられません。今より環境の技術が悪くなる事はあまり無いと考える中で、40年、50年後の暮らしの状態は分からないが、今の時点で我々が言える事は、過去20年とか古い施設を運用してきた、周りに蓄積されたダイオキシンとかそういうものが基準値を超えているか、それについて、先程申し上げたとおりです。プラスチックという事について、実は橿本町の説明会の中にいらっしゃった方も・・・。その時に大阪の寝屋川の施設の事で指摘があったかと思うが、元県会議員の方が仰いまして、健康被害が生じていると、それが漏れ聞こえてくるかも知れないので、一言申し上げると、施設の種類が違う、向こうはプラスチックを溶かすような、化学製品工場に近いような事をやられているのに対し、我々の今回の施設というのは、これをやらないわけです。健康被害が出るのかどうか、汚染物質はどうかという所が、正にこれからの環境影響評価をしっかりとやっていく中で、これは資料に出てきたものを皆さんに公表し、専門家も入り、分かりやすい形でお示ししようと思っています。今この

場でどうこうという事は難しいと思うので、そういった精査をしていく中で最終的にどう思うかについては、是非説明会を重ねて頂く中で話も聞いて頂ければと思います。

和爾町：市長仰るとおり、それくらい立派な物だったら、どこか手を挙げる所あるんじゃないか。別に今……。我々農業している者にとっては、今までずっと土地も守ってきています。話しが出てきて2カ月くらいでしょ。去年の9月頃どうのこうの、今年の春位、そして今ですね。たかが4、5カ月、半年余りでね、もう早急に造らないといけないと、ホイホイと話してね、それこそどうしようかな、えらい事やなど、子供とか孫とかどうしようかなと考えている人もいるかも知れない。それなのに、もうどんどん話進んで、もう12月にどうのこうのと、要は造っていくわけです。田舎の者にしたら、ついて行けないです。本当にいいのか、本当に大丈夫か、美しい事ばかりですね。マイナス一つありませんわ。そうですやろ、今話聞いていてら。他の人はどうか知りませんが、反対、賛成と考える余裕無いと言うか、意見として何を言いたいかと、まだそんな状態で、これ臨んでいる訳です。地域の状態も、さっき仰ったように、こんな田舎のいい所でね、ピョット見たら煙突立っていたとね、そういうイメージですね。説明では、公害の事含めて心配いらないと、後で電気、温泉なり色々な設備出来る。またリサイクルの方も公害や病気になるものが出ない。もう何もかも全ていいというような施設だったら、もっと他に手を挙げる所あるのと違うかと私は思う、そう思われませんか。何故それくらい早急にせんならあかんのか。何故あそこに決まったのかという事をね、まだ納得出来ません。他をゆっくり探したら出てくるんじゃないかと思う。そのような大きな焼却炉造って、何もかも、燃やせ、燃やせとなったら、今まで進んできたいい部分が、それもしないで、みんな燃やしてしまえとなると、プラスチックも含めてとなってくるのと違うか。資源の確保、リサイクルもマイナスになると思う。そういう意味でも納得出来ない。

天理市：あの……。

和爾町：説明は結構です。

天理市：我々としては、決まったかどうかについては、事務組合と申し上げたが、最初にやる事というのは、環境影響評価を特定の場所で、仮にそこでやった場合どうなのかという事を、4年間かけてやらないと……。

和爾町：市長、あんたそんなん違うわ。私、去年舞洲に行ったんです。変わった建物だなーと見ていたら、煙突立っているんですわ。帰りあそこへ寄って帰ろうかと思ったら、ごみの処理場、なーんやとなりますやん。それと一緒にです。イメージ、残念に思うのは、天理って土地広いです。何でもっと山の方へ持って行かないのかなーと思う。人家の無い所にね。

天理市：ごみの処理場は、山に造る物だとか……。

和爾町：50年近く生駒に仕事に行っている。天理の事思ったら、生駒の土地は本当に狭いです。それでも人家の無い所に焼却場造っています。何故天理は生駒の事思ったらずっと広いのに、何故こん

な所に、人家のある所に持って来るのかという疑問と、行政のする事は絶対何言ったって、恐らく進むと思います。この前、産経新聞にインタビュー受けていますね。昨日と一昨日、見たらこれ決定と書いています。産経新聞の朝刊にね。見出しに決定と書いています。市長がインタビュー受けて、ここに新聞あります。一昨日金曜日の朝刊や。そういう事は、裏で進んでいるという事ですね。こんな今、ヤイヤイ言っても、行政の事だから進んでいる。区長さんどうです。長い事、役所へ勤めていたからね。迷惑施設というのは、どうにも拭えない話です。それはどうしたらいいのかと、行政側は数字で表す事は出来るが、イメージというのは数字で表して説明するのはし難い。それをどうしていくか、難しく、嫌なものは嫌となってしまいます。白川台に最近家買った人がいて、焼却場出来ると聞いたら、こんな所に家買わんといたら良かったと言った人がいると聞いている。しかし、絶対出来ると思うが、和爾町とか樺本地区に還元、見返りのあるようにして下さい。それは、相当見返りあるように考えて下さい。・・・ようにして下さい。

和爾町：今の発言は期待している声です。それは、将来性に対する夢を持って生活したい訳です。リサイクル施設の場所決まりましたね。この土地まだまだ駐車場として活用されている場所ありますね。そのリサイクルの場所に、焼却施設を建てる事は出来ないのかという検討もされてはどうか。焼却炉は、絶対安全という事は、なかなか無いと思います。何故かと言うと、人が管理して行く訳です。人間ってというのは、ミスをする動物です。先日、■■■■市でも災害起きています。これは修理のメンテナンス関係ですが、そういうのも、人的ミスが重なるといくら立派な施設で安全だと説明されているが、絶対は無いと理解して、毎日をどうするとか、住民にどのような安全であるかを身を持って示すかと言うと、市長が焼却施設に住む事を決意して欲しいです。

天理市：本当に住みたいと思っています。

和爾町：もう一つは、地元振興というのには、地域創生というのがあるでしょ。そのテーマに、そういう設備と一緒に関係する住民の人達の生業をどのように創生していくのか。先程農業振興の話、それ以外に、今は六次産業でしょ。石油工場、コンビナート造る位のことかね、医療施設を、憩いの村は精神科上にありますけども、あそこに天理市の医療センター持ってきてとか、そういう人生の中で、将来、私はこの地域に住みたいなと思えるような、町づくりをしてもらわないと困るんですよ。その評価として、和爾町の所帯数は限界集落になってきたら、その時の補償はどうしますか。そういう事を考えて欲しい。例えば、農業振興にしたとしても、農業に従事できる環境を作らないといけない。そうすると若い人いないので、高齢者で出来る、高齢者いなくなったらロボットで出来る、そういった事も考えて、そこまで地方創生とか、地域振興とか考えて、市の事業として投資してもらわないと、ただ単に、ごみ焼却して、リサイクル出来たらそれでいいと、その場しのぎでは困る。農業しておられる人だったら、自信ある作物を継続的に作りたい訳です。そういう人達の夢を砕かないで欲しい。だから、並河市長は、焼却場に孫の代、ひ孫の代まで住める環境にして欲しい。そして住んで欲しい。そうすると、和爾の人は、市長が住むのだったら、協力しようかとなると思います。先ず住民票を移動して下さい。そういう事を決意して欲しい。又そんな良い施設だったら、本庁の地下に焼却場を造ったらよろしい。地下に焼却場造ったら、ずっと安くなりますよ。昔、■■■■さんが嘉幡町へ持って行ったのがそういう事です。何処も受け手がないから、自分の地元へ持って来た。

天理市：私はマンションの仮住まいなので、家を買う機会があれば、この地域に住みたいという事ですが、それと六次産業との関係は、予算をちょうど今、積んでおりまして・・・。

和爾町：天理の駅前で、祭りばかりしていないで、もっと農業振興考えたら。六次産業きちっと考えないと。

天理市：それは非常に大事ですが、かつてグリーンテクノ失敗した1つの原因は、隣接の人が見た場合、そこが本当に採算取れると、やっけて行けるような場所となるかどうかという事を考えずに行政の都合で、ここでやりましようとするものについては、場所を準備しても人が来ないという事で動かない。今回国の地方創生の予算を活用させて頂き、市内の六次産業の適地を選定してもらおうというのが動いています。ちょうど名阪の物流と、特に奈良県の場合は、神奈川とかに比べると、米が多いので、同じ面積で収益から言えば低いという現状があるが、こういった園芸系のもの、どの位の規模であれば出荷のルートからして採算が合うかと、まず選定して適地を選んで次の段階に打っていくという事で、今進んでいる。勿論市の仕事として、クリーンセンターだけ建てれば仕事が全部終わりと思っております。そういった活性化の部分も必ず両立して行かないと、今人口徐々に減っていつているので・・・。

和爾町：クリーンセンターを、大阪と関空とロープウェーで繋いだらいいんですよ。世界一のロープウェー造ったらいいんですよ。それ位の地域振興考えないと、そんな名阪の傍だけごみ集めの事だけ考えていたらダメですよ。

天理市：勿論・・・。

和爾町：関空とロープウェー繋いだら、外国人も来る訳ですよ。そういう所造らないとダメなの。そういう発想で市長は、この市を良くしてやろうと思わないと。何処からお客さん連れて来ると言うたら、外国からでも連れて来たらいいんですよ。大阪で止まっているからダメなんです。そういうふうに、夢のある話をして行かないと、それに皆が協力して行こうと、単に綺麗ですよ、大丈夫ですよ、安全ですよ、そればかりじゃないです。前へ進みませんで。

天理市：その説明のつもりで来ています。

和爾町：価値観がずれているんです。天理市って、土地広いんです。何で上へ持って行かないのか不思議で仕方無い。こんな住宅地の近くでね。

天理市：施設なんですけど、道路がしっかりしていないと運べないという事の中で、天理の場合は、福住、グリーンテクノという話もあったが、グリーンテクノ自体は、今賃貸契約していますので、使える状態ではないが、運用面としてパッカー車で1日35往復します。近いように見えますが、上の所まで運用していくと、往復に掛かる時間が相当、今は樺本で集めて嘉幡町に持って行って、あるいは丹波市、柳本のを嘉幡町に持って行くという流れが、全部高原に行く訳です。そうす

ると必要な回数というのは、集める量が決まっているので、車の数が多くなってきて、人件費等に跳ね返って来る訳です。焼却の部分だけで、1年間に1億程度変わってきます。今まで2億4千万でやっていて、プラス運搬の部分だけで1億から焼却で変わって来て、パッカー車の部分で、そこに積み上がって来るというような、予算面では、山間にするると高コストになってしまうという事と、名阪でもし凍結、雪とか冬場何回か通れない時に、今でも何日か集められない日があるだけでも、市民の皆さんにとっては、家にたくさんごみが溜って大変だと思うんですが、そういうふうな事が凍結の度に起きるとなれば、非常にご迷惑をお掛けするだろうと。実際造成が出来ている場所が無いという事を、総合的に合わせて高原は難しいという判断をした経緯があります。選定の経緯というのが、道路が整備されていないと焼却施設は造りづらいと、そういう点で考えて、幹線道路沿いで適地がないか、過去には検討した経緯があるが、なかなか土地はあってもそこ利用できる状況ではなかった、嘉幡町については、今の炉を稼働させながら、新たに建てる場所が無い。東に広げようとしても、営農しておられる方がおられるので、思うように行かないという事で、嘉幡町についてもダメだと。他の平坦な所で捜しても、道路沿いで適した場所が無かったというのが今までの経緯です。

和爾町：嘉幡町の焼却場、対応年数25年という事ですね。

天理市：焼却炉です。

和爾町：今回新たに造るとなれば、今後100年も200年もあそこでやるという事ですか。次の対応年数来たら、次の立地を探すという事ですか。どういう考えですか。

天理市：他の町でも質問頂いた所ですが、建屋自体は50年持つ物なので、炉の入れ替えを一度するケースは多いです。今の時点で50年というのを決めているのではない訳で、実際どういう炉をするのか、今後検討をしていきますが、例えば50年経った時にどういった場所を選ぶか、今から決めてというご質問を頂いた町があり、それに対して今、日本全体で2040年で人口がどうなるか分からないのに、それが50年後という事になると2065年となり、その時天理の人口がどのくらいで、暮らしぶりもごみはその時点で、昭和40年と今と同じ時間が経ちますので、生活形態も大分違うであろうと、その時にはごみは資源化されているかもしれないし、仮に昭和40年の時に、将来人口予測、どういった技術でと、施設と場所を計画しても、使いものにならなかったように、今50年後どういった人口で、どれ位のごみの量という事で、こういった場所が必要だと探しても、ほとんどその時点で役に立たないであろう。何処今の段階で考えないといけないか、今ないものが進められないという事になってしまうと、何事もやって行けないのかなと。炉の寿命が近づいてくれば人口規模、状況に応じて考えさせて頂くと、今の時点で、ここで100年、200年固定化を決めているのではない。

和爾町：どこかで処理をしないといけないというのは、分かるんです。25年位辛抱しようやと、その代わり25年後何処かに行くという事だったら、我慢してもいいかという考えも持っている人もいます。まー対応年数50年だったら、それを目途に、違う所探すとかね、そういう交渉があると納得しやすい人もいるんじゃないか。



天理市：そこは意見として、拝聴させていただきます。

和爾町：焼却場と、リサイクルは検討してくれるのか。

天理市：建屋の面積からすると、入らないです。

和爾町：他の所、駐車場空いている所あるから、リサイクルの所へ炉を持って来る気は無いか。

天理市：緑地の部分と調整池と、車回しの運用があるので、車をただ止めているだけというより、出入りの構造とここに全部入ると・・・。

和爾町：だから検討して・・・。

天理市：今まだ、レイアウトも出来ていない中で・・・。

和爾町：何もしていないのであれば、検討しますと、検討して欲しいです。そうすると焼却場の関係で、色々困っている問題が外れる訳です。

天理市：こういう形だったら、入るのか入らないのかというのを・・・。

和爾町：だから、良い施設だから何処へ持って行ってもいい訳ですから、検討して欲しいと、2万㎡の用地を確保出来ると、この辺若干買い足してでも、ここへ収める事出来ないか。そういう検討してもらえないか。そしてリサイクル場と入れ替えて、今後そこでずーっと入れ替え更新すると考えたらいい訳です。そうすると新しい所造らなくてもいいから、環境の職員もいらぬ訳です。建物だけ管理する職員だけでいいと。第三者にやらせたらいい。そしたら行政の人数も減る訳です。そういう検討して欲しい。

天理市：一旦そこは、どういう形のものだから、我々もまだこういった枠で回してしかお示ししていないので、何故こうだと口だけでは説明出来ない部分があるが、今後レイアウト等についても、こういう事だからこの候補地だという事を改めて説明させていただきます。

和爾町：施設の場所、あれは決定と書いているようだが、決定ですか。

天理市：見出しの書き方は、私のインタビューを見て頂いたら・・・。この環境がどういうふうになるのか、仮の所を精査して大丈夫だという事を国なりに確認し、OKが出てから建てられるという事ですので、今は仮置きという形。

和爾町：だから、決定じゃない訳ですね。関係の所に承諾も、もらったと書いてあるよ。

天理市：・・・。

和爾町：要はその記事、間違っているのか、正しいのか、どちらですか。

天理市：こういう方向性で進みますという事です。ただ決めたと言うと100%これに変更あり得ないかと言うと、あるとすれば評価できちんと天理市が提出し、地域の皆さんに説明をし、それに認可が下りないと決定という事ではないので、間違いかと言うと、うちではこういう方針で進めている・・・。

和爾町：一般の住民は、決定だと思います。

天理市：そういう捉え方される・・・。

和爾町：だから言いたいのは、間違っていたら新聞に訂正を載せてもらわないと・・・。

天理市：訂正という訳ではなく、方針としてこういう事です。進もうとしているという事なので。

和爾町：決定となったら、決定ですね。これ説明会と言うが、報告会と違うか。

天理市：各町を回らして頂く上で、やはりここは心配だとか、ここが懸念だと、ご意見を頂く中で、ここはこうですと説明が至らない部分が出る場合もあります。活性化について、ご指摘頂いているように、こんな形になるのであれば、こんな対策取れるとか、信号機だったり・・・。

和爾町：新聞の記事の事聞いている。それは、合っているのか、違っているのか。

天理市：候補地として、ここでこういう事考えているという事です。

和爾町：・・・。

天理市：こちらに出さして頂いているのが、どちらの記者にも言っているという事なので、これを捉えて・・・。

和爾町：新聞は決定ですと言っています。そうですね。

天理市：そうです。それが候補地でないかという事であれば、勿論訂正という話しになるとは思いますが。

和爾町：ここが候補地と書いたらいい。決定じゃなしに。候補地と決定と違います。こんなん行政が言ったら絶対造ると思う。

天理市：会見で私は、候補地として、こういうふうに進もうとしていると言いましたが、記者の実際の

書きぶりというのは、我々がどうのこうのと言えるものではないです。

和爾町：いや、間違っていたら言わないと。

天理市：間違っていると言うか、表現として若干ご弊があると言う・・・。

和爾町：建設候補地と書いています。広報の中にね。今、シャープも天理教もあかん。これをしたら、天理市にお金が入ってきますね。そしたら和爾町とか地元に戻元してもらおうように考えてもらったら・・・。こんなん、新聞見たら決定みたいなものです。

天理市：そこは同時進行で何が地元の為になるのか、予算組み等を含め今後4年間かけて議論をしていきます。1点だけご理解頂きたいのは、昔の施設の時には、直接現金です。そんなやり方です。それは今の行政の在り方として、直接現金をというのは、もう取り入れられないので、ただ、生活、福祉、地元農業に関するものなのかをしっかりやらないといけないので、天理だけではなく事務組合全体の責任としてしましよと、地域振興という形での議論は必ずやらせて頂きますし、他の校区の皆さんに順を追って、タウンミーティング等もさせて頂いているが、今後、候補地周辺に予算を投じる事は当然の事だと思って下さい。柳本、朝和へも、候補地周辺が優先順位として高くなっている。振興費について、広域の他の市町村に押しているなので、必要経費は、ごみ量分担で頂くという事です。

和爾町：リサイクルの所は借地ですね。

天理市：買えるという交渉になれば、買っていい。一旦借地で話が進んでおり、どちらにしても、鑑定を取り議会に諮り、認めないと出せないで、特定の地権者に毎年利益を供与する趣旨では決してございません。その上でどちらにしても、その土地代も広域の市町村で負担しますので、天理市としては使用する予算も当然低くなると認識しています。

和爾町：借地期間は、何年ですか。

天理市：施設の対応年数という事になるので、その期間中には契約見直す事もあるが、基本的に施設の対応年数になってくると思います。

和爾町：50年位。

天理市：その位です。

和爾町：借地料の決め方ですね、どういうふうな考えですか。

天理市：先ず鑑定です。

和爾町：そうじゃなく、買収額に対して借地料、トータルの金額が安いかどうかです。高ければ買った方がいいです。

天理市：仰る通りです。その辺、地権者の意向があるので・・・。

和爾町：ちょっと待って下さい。賛成、反対の問題言っている時に、金の問題言ったら・・・。この場所嫌だと言う人がいて、その話の間に、借地、購入の話、その場所で皆さん納得したんですか。

天理市：大体30年以上になれば、我々は、相談している所を鑑定して、出た金額を見て計算し、考えて行きたいと思います。

和爾町：そういう計算ですね。トータル的に借りた方が安い。

天理市：長い期間だと、トータルで買った方が安いです。50年とすると買った方が安いですが、地権者の意向によるので・・・。ただ安いかどうか、財政的に決定的な影響を及ぼす金額ではないと。

和爾町：市の施設建てるのに、普通は買収しますやろ。

天理市：それは、色んなケースがあるので、買えたら・・・。

和爾町：この施設、土地収用法の適用になりますね、そしたら借りの必要無いではないか。天理駅前の駐車場も借地ですね。それと、和之内の芸術村の所・・・。

天理市：県の施設として、今県が検討している。天理の中に県の施設が一つも無いので、何とか誘致をしたいと。

和爾町：基本的に買うのが本当ですね。

天理市：地権者の合意が得られれば、そういった事も考えて行きたい。

和爾町：9市町村と書いていますが、今天理、山添、川西、三宅と4つですね。後6つは何処ですか。

天理市：12月には言えるようになるが、隠しているのではない。A市が参加する為に、A市の議会を通らないと、天理が勝手に言う訳にはいかないんで・・・。今後についても、候補地が400t規模の物しか入らないので、今回造ろうとしているのは、ほぼその規模に達しているので、他から希望があっても、お断りしています。名阪沿いの所です。奈良市を受ける余裕はありません。

和爾町：・・・。

天理市：今の所、候補地としては無いです。

和爾町：隣接田畑で、他はあるが農業していないと言う人の考えと、専業農家の人と区別して意見を言  
って頂きたいですね。私達どっちみち、反対でも何でもありません。やはり〇〇さんの話聞くとね、  
いい加減な事言っていたらダメだなという気持ちになりました。

天理市：町単位で説明会させて頂いているが、ここをもっと掘り下げてという事であれば、本件が一番  
大事だと思っておりますので、今まで自治会の枠を超える事は謹んで来ましたが、是非区長さん  
とも相談させて頂きます。

和爾町：大字的には、和爾領、檜領、樺本領にまたがっています。広く農業されてるのは檜領、住まい  
されているのが樺本領、一番隣接するのは樺本にお住まいされている方、耕作されている方が一  
番隣接で、今日も来られていますが、どういった形ですのか難しい所ですが、要は嫌だという  
話で、基本的に今後、耕作者ばかりを集めるか、その辺まだ分かりませんがその時はよろしく。

天理市：1度視察に・・・。

和爾町：今日の説明会、燃やす所の説明、今回のリサイクルの所、今までと同じ意見が多いです。個々  
に言っても何もならないと思います。そちらの方は、何もひかえて無い、意見言っても市長が・・・  
ですと、回答何もありません。もう少し自治会全体で考えた方がいいのではないか。ここで言っ  
ても絶対ダメです。皆でどうするか決めていこうと思います。市長は道義的な問題踏まえての対応  
と、皆さんの気持ちは不信感であり、迷惑施設というのは、重々分かっておられる所だと思いま  
す。イメージの問題もありますし、最近の施設を1度見るのも大事なかなと思います。

以 上

